書式第１２号（法第２８条関係）

2018年度（第4期）　　事業報告書

２０１８年　１１月　１日から　　２０１９年　１０月　３１日まで

認定特定非営利活動法人PIECES

１．事業の成果

（１）市民が主体となり、子どもの育ちに多様な人が関わる生態系を生み出す事業

①Citizenship for Childrenプログラム（旧コミュニティユースワーカー育成プログラム）

子どもの孤立を予防・解消するために、子ども達１人１人に合わせた関わりを作ることができる市民支援者を育成するプログラム。実践とゼミ形式のリフレクション、講座による学びを織り交ぜながら育成を進めており、今年度は他地域展開の1拠点目として茨城県水戸市でプログラムを実施しており、12名のメンバーが参加（2019年7月～12月）。プログラムの運営にあたっては、NPO法人セカンドリーグ茨城との共同運営を行っている。また、さらに多くの地域でプログラムを実施していけるよう、奈良県や長野県といった地域の団体との間で導入に向けた準備を進めてきた。

②育成した市民による子ども支援プログラム

就学前から20代前半の若者まで、個別の状況に応じて子どもに安心・信頼と豊かなつながりを届ける個別的なサポートプログラム。上記のプログラムを終えたメンバーが、個別の家庭訪問や法人が有する支援拠点を活用し、不登校の子どもや、10代で子どもを育てるシングルマザー、高校を中退し高卒認定試験の目指す若者などの支援を実施した。

（２）研修・コンサルティング事業

上記、市民支援者の育成プログラムで用いる研修やワークショップのコンテンツを切り出し、子どもの支援等を行う団体や組織に対して、研修や相談によるサポート行う事業。

今年度は、主としてNPO法人等の非営利組織向けに研修事業を行った。詳しい成果は、事項に記載の通り。

（３）啓発・普及事業

取り組む社会課題の現状や実施する事業内容やその成果／課題について発信することを通して、啓発・普及を行う事業。

今年度は、行政や企業、児童福祉施設、NPO法人等が主催するシンポジウムや企画への登壇だけでなく、自主企画のイベントや他団体との共催イベントなどを数多く実施。詳しい成果は、事項に記載の通り。

２．事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業

事業名	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人　　数	事業費の 金額 (千円)
市民が主体となり、子どもの育ちに多様な人が関わる生態系を生み出す事業	**①Citizenship for Childrenプログラム** 子ども達１人１人に合わせた関わりを作ることができる伴走支援者を育成するプログラム **②育成した市民による子ども支援プログラム** 就学前から10代後半の若者まで、個別の状況に応じて子どもに安心・信頼と豊かなつながりを届けるサポートプログラム。	①東京:2018年6月~12月,水戸：2019年7月～12月 ②2018年11月～2019年4月	①東京都、茨城県 ②東京都(豊島区)	①有給スタッフ４名、ボランティアスタッフ3名 ②有給スタッフ２名、ボランティアスタッフ22名	①子ども支援に関心のある大学生～社会人23名（東京11名、茨城１２名） ②子ども数53名(小学生18名、中学生12名、高校生18名、若者5名)	11,306
研修・コンサルティング事業	市民支援者の育成事業で用いる研修やワークショップのコンテンツを切り出し、子どもの支援等を行う団体や組織に対して、研修や相談によるサポート行う。	通年	東京都、福島県	有給スタッフ3名	研修実施団体:9団体 研修実施回数:15回	3,521
啓発・普及事業	取り組む社会課題の現状や実施する事業内容やその成果／課題について発信することを通して、啓発・普及を行う。 ①外部講演 ②自主企画イベント	①通年 ②通年	①東京都、神奈川県、茨城県 ②東京都	①有給スタッフ3名 ②有給スタッフ３名、ボランティアスタッフ12名	①外部講演登壇：13回 ②自主企画イベント実施回数：20回	1,131

（２）その他の事業

事業名	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	事業費の 金額 (千円)